

令和5年度第2回地域福祉専門部会 意見票のまとめ

参考資料4

(質問の内容が類似するものについてはまとめています)

(1)重層的支援体制整備事業実施計画(案)について

番号	ご意見	区の考え方
1	<p>各種相談支援事業(相談機関)や地域福祉ワークショップの周知について、例えばワークショップの場合は終了後に「#中央区」「#中央区地域」等のハッシュタグをつけ、SNSに投稿してもらうのはどうか。民間が行うワークショップでは、こうした手法がよく取られている。</p> <p>また、周知用にポップなデザインのチラシを作成し、LINEで申込フォームやホームページのURLを定期的に流すことで、気に留まるのではないかな。</p>	<p>ハッシュタグをつけて情報を発信することで、その内容に興味がある方に対し、効果的な情報の発信が可能となります。</p> <p>また、定期的な情報発信も認知度向上につながると思いますので、ご意見を踏まえ効果的な周知のあり方を検討してまいります。</p>
2	<p>令和3年度より重層的支援体制整備事業の実施に向けた検討を開始し、ようやく来年開始となる。課題はあると思うが、支援を必要とする方々に支援の手を届けていただきたい。</p>	<p>さまざまなニーズに応じることができるよう、相談支援、参加支援、地域づくり支援等の一体的な実施により、地域共生社会の実現に取り組んでまいります</p>

(2)京橋地域における地域活動拠点の開設について

番号	ご意見	区の考え方
1	<p>勝どき、日本橋だけでなく、新たに京橋にも地域活動拠点が開設される運びとなり良かったと思う。</p>	<p>新たな地域活動拠点の開設を一つの契機とし、地域活動の活性化、地域住民の居場所の拡充を目指してまいります。</p>

(3)令和5年度地域福祉ワークショップ開催状況

番号	ご意見	区の考え方
1	<p>10月に実施したフォローアップ会に参加したが、同じ顔触れの印象が強かった。ぜひ町会・自治会関係者にもご参加いただき、町会・自治会の集会所などの活用に向けた意見交換ができると、よりすそ野が広がるのではないかな。</p>	<p>町会・自治会等にも引き続き周知して、意見交換の活性化につなげてまいります。</p>
2	<p>YouTubeLIVEを活用して、講義をライブ配信するのは有効な手段だと思う。どう地域と「つながる」のかが大事なのだろう。</p>	<p>地域に情報を届ける手段として動画配信がありますが、ライブ配信やオンデマンド配信等の形態があるため、それぞれのメリットやデメリットも踏まえ、今後の実施に生かしてまいります。なお、次回の開催ではオンデマンド配信を行う予定で調整しております。</p>

(4)その他

番号	ご意見	区の考え方
1	<p>障害者(児)のご家族とのスポーツイベントなど企画がある場合、障害のある子ども・家族に知見のあるパラオリンピアンの方を必要であればつなぐことができます。</p>	<p>貴重な情報をありがとうございます。今後の事業実施の参考にさせていただきます。</p>

2	<p>勝どき5丁目都営住宅では、居住者からの「遠くの活動には参加できないが、自治会の集会所であれば参加できる」との声を受け、東京都にも確認を取り、集会所でサロンを開くことになった。</p> <p>活動場所の立ち上げに向けては、町会長・自治会長の協力を得ることも、非常に重要だと思う。</p>	<p>貴重な情報をありがとうございます。既存の場をうまく活用し、身近な地域の活動や居場所が増えることは、孤立・孤独防止につながると考えます。また、町会・自治会をはじめ、地域の様々な担い手がつながることができるよう、地域づくりに取り組んでまいります。</p>
---	---	--